

ホームエレクトロニクス開発学科 父母説明会

2022年度4年生向け学科説明



内容

I ホームエレクトロニクス開発学科の特徴

II 4年修了時に必要な単位数

III 履修について

IV 個別相談会の案内



I . ホームエレクトロニクス開発学科の特徴

1. **少人数制教育**(定員40名)
2. **過去5年連続就職率100%**(上場企業が多い)
3. **社会で活躍できる実践的な教育を実施**
 - 1年・2年次は学習量が多く、基礎学力やモノづくり技術の基礎をしっかりと修得する。
 - 3年次に企業連携プロジェクト学習及び就業体験を導入。4年次に研究室に配属し、先端的技術の研究開発(企業と連携した研究も多い)に従事する教育をし、社会人基礎力を身に付けさせる。
4. **学外活動を通じて人間力向上の教育**
 - 学生が主体に地元児童館や高校などでものづくり教室及びアイデアコンテストの開催、サイエンスフェアの出場、国内外の学会発表などを通じて人間力向上を目指した教育を実施



Ⅱ. 4年修了時に必要な単位数

4年次の前期までの修得単位の平均

成績表は9/10に保証
人の皆様に郵送予定

117単位以上（4年修了時まで124単位以上）

★前期までの修得単位には通年科目が含まれていません

今回、前期の成績の修得単位が110単位未満の人は黄先生、三栖先生までご連絡下さい。

■メールアドレス

黄先生 koh@he.kanagawa-it.ac.jp

三栖先生 t-misu@he.kanagawa-it.ac.jp



各学年次修得単位の目標値

前期修了時

後期修了時

- 1年次 20単位 40単位
- 2年次 60単位 80単位
- 3年次 102単位 116単位
- **4年次** **116単位(116)** **124単位(124)**

● ()にある数値はいままで卒業した学生の修得した単位の平均値

● **4年次後期修了時**に「**卒業要件**を満たし、かつ**124単位以上**の条件を満たさないと卒業できません。十分気を付けましょう。



本学科の卒業要件

教育区分		必選別	卒業必要単位数	
共通基盤教育	導入系	必修	1	
	倫理系	必修	2	
	人文社会系		必修	2
		a群	選択	4
		b群	選択	2
		c群	選択	2
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	2
	健康・スポーツ系		選択	1
	英語基礎系		選択	4
	言語応用系		選択	4
	数理情報系		必修	8
キャリア系		必修	3	
		(小計)	(35)	
専門教育		必修	60	
	専門基礎導入	選必	3	
	専門基礎・専門	選必	6	
		選択	7	
		(小計)	(76)	
任意			13	
合計			124	

←履修要綱p.194に記載

卒業必要単位数の条件が満たされているか？

再度確認しましょう！

注1) 各群から1科目を択一し修得すること。

注2) 卒業制作プロジェクトあるいは、卒業研究のいずれかの科目を修得すること。

注3) 任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育・専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他学科・他大学科目、外国語系科目、留学生科目、Stop the CO₂プログラム科目、自由科目、教職に関する一部修得単位



Ⅲ. 履修について

ホームエレクトロニクス開発学科のコースには3コースあります。

1. 一般コース
2. 健康スポーツコース
3. 特別専攻コース

コースによって履修科目などが異なるので、再度確認しましょう！



IV. 個別相談会の案内

下記の通り、ホームエレクトロニクス開発学科では、個別相談会を希望者のみ実施致します。

日時：2022年9月24日(土) 10:00～15:00

Zoomにてオンラインで行います。

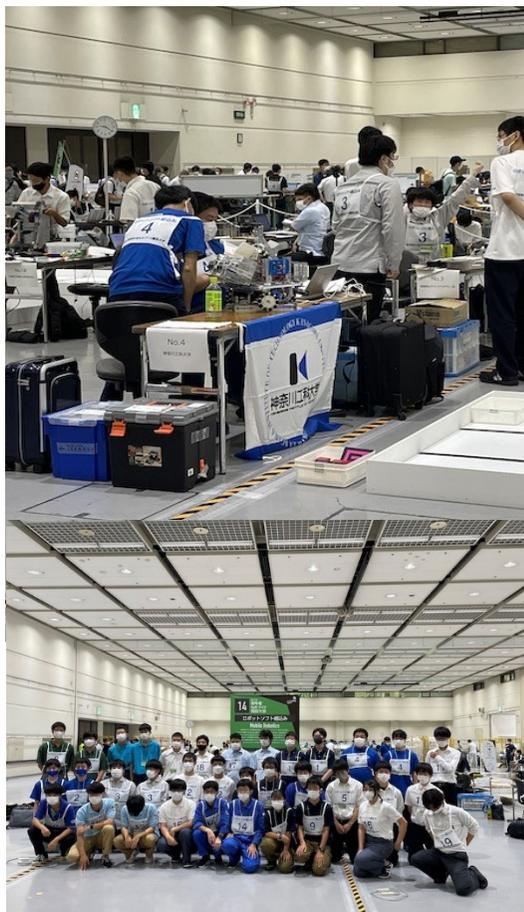
※希望者は9月16日までに山崎先生のメールアドレス (yamazaki@he.kanagawa-it.ac.jp)まで学年、氏名、希望の時間帯を明記してご連絡下さい



ホームエレクトロニクス開発学科の 課外活動のまとめ



課外活動報告



＜第17回若年者ものづくり競技大会(ロボットソフト組込み職種)＞

●日時:2022年7月27日(水)・28日(木)

●会場:広島県立広島産業会館

●主催:厚生労働省及び中央職業能力開発協会(JAVADA)

●URL:若年者ものづくり競技大会(JAVADA)



課外活動報告



技能五輪プレ大会に参加

本学科3年生小川英人さんと1年生藤田健一郎さんが10月5日 国際J大会(東京 6月9日から16日)に日本代表チームメンバーとして参加しました。国際代表チームとともに国際技能五輪に向けてのスキルアップと具体的な課題ロボットの問題解決に取り組んでいます。
「チームワークを大切にして、問題を解決する」というテーマで、5名、参加した。チームワークを大切に、問題を解決する。
[左:チームメンバーの国際技能五輪参加、右:藤田君]



スピーカ甲子園2019で準優勝!

「スピーカ甲子園2019」に参加した本学科「スピーカ」が準優勝しました。部長を務める本学科3年生の青木健貴さんが代表として作った「コンクリートスピーカ」は、感動させられました。感動的で素晴らしい音です。青木さんは「本学科の後輩の1年生2名にコンクリートスピーカを5つ贈りたいです。彼らの代では優勝してほしいです。」と話しています。
[左:チームメンバーの国際技能五輪参加、右:青木君]



本学科「教員養成コース」所属学生の活躍

5月11日、中津公民館でダンスが中心のボランティア講座「土曜午会」に本学科「教員養成コース」に所属の1年生山本志人さんが三橋孝徳先生と共に「楽器分解」の授業を実施しました。小学生の対応ということも山本さんは覚悟したようですが、「高校生の授業に教える方が難しい」と言っていました。年齢を重ねるほどは覚えるのが難しいということを感じました。「小学校」2年生の男と5・6年生の女が参加しています。今後の教員養成コースでの活動につなげてもいいと思います。



活動は広報誌KAWAII!

